

# 社会 からの信頼

従業員一人ひとりが「社会との共生」を常に意識して行動し、社会を構成する一員としての責任を果たすことで、全てのステークホルダーから一層信頼される企業を目指しています。

- 13-15 お客様からの信頼  
品質管理体制と品質向上への  
取り組み  
「高信頼性鋼の山陽」のブランド力  
強化のための取り組み
- 16 取引先の皆様からの信頼  
取引先との協調
- 16 株主・投資家の皆様からの信頼  
情報発信の充実
- 17-18 地域社会からの信頼  
社会貢献活動
- 19-26 従業員からの信頼  
ワーク・ライフ・バランス実現の  
ための取り組み  
各種制度の充実  
安全衛生管理のための取り組み  
防災の取り組み



## 経済的使命

# インドで拠点を充実。 新興国需要に対応

当社は第8次中期経営計画(2011年度~2013年度)の重点施策として新興国の需要拡大や低炭素社会の進展に伴う需要構造の変化への対応を掲げており、中国、インド、ASEANを中心とした海外拠点の整備を進めています。2011年度は、近年めざましい経済発展を遂げつつあるインドで拠点の整備を進めました。拡大する特殊鋼の需要に、高品質な製品の提供で応えていきます。

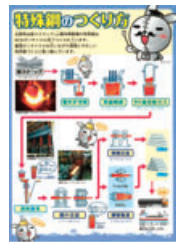
## 社会的使命

# 小学生に向けて 工場見学会を開催

子どもたちの育成を支援して地域に貢献するとともに、「当社のファンになってもらいたい」という思いを込めて2011年11月21日と24日に、小学生向けの工場見学会を開催しました。参加者は本社近隣に位置する姫路市立の小学校2校の児童の皆さん330名です。



工場見学会前の説明会



おみやげの下敷き

## 次代を担う子どもたちに特殊鋼の魅力を伝える

工場見学会ではまず、特殊鋼や当社のことをスライドで勉強してもらいました。説明にあたっては、子どもたちの興味と関心を高めるために、キャラクター「さんとくん」を制作し、わかりやすい説明を心がけました。クラスごとに班分けされた子どもたちが、スクラップヤードから製鋼、連続铸造、鋼片圧延、棒線圧延の各工程を回り、「モノづくり」の現場を間近で見学しました。その後の質問タイムでは、質問者が多すぎて最後はじゃんけんになるほどでした。小学生を対象とした、ここまで大規模な工場見学会は、当社としても初めての試みです。今後も、次代を担う子どもたちに特殊鋼の魅力を伝える取り組みを継続していきます。

## 特殊鋼の製造・販売事業の合併契約を締結

インドの特殊鋼市場は、近年のめざましい経済発展を背景に、自動車をはじめ、建設機械、産業機械、鉄道などのさまざまな分野で大きく拡大すると見込まれています。こうしたなか、2011年11月に当社と三井物産株式会社は、インドの特殊鋼メーカーであるマヒンドラ・ユージン・スチール社と、特殊鋼を製造・販売する合併会社を設立することで合意しました。3社の強みを活かし、インド市場における需要家のニーズに応えていきます。

## 市場ニーズを収集する現地法人を設立

2012年1月に、インドにおけるマーケティング、販売、インドおよび近隣諸国の情報収集を担う現地法人として、「Sanyo Special Steel India Private Limited」を設立。2012年4月に営業を開始しました。「高信頼性鋼」のブランド力を活かした同社の営業支援を通じて、グローバルにビジネスを展開する需要家のニーズに応えていきます。



社会からの信頼



### 見学者の声

- ① 鉄はリサイクルできて環境に優しい素材ということを知りました。
- ② 鉄を細長く伸ばしたり、スラップを溶かしたりと、こんなに鉄をつくるのが大変だとは思いませんでした。
- ③ 軸受鋼全国シェアNO.1というのを聞いて、すごいと思いました。
- ④ 鉄がとても大切なもので生活に必要なものだということがよくわかりました。

工場見学の後日、小学校の先生方から、子どもたちが、世界一の技術を持ったスゴイ企業が自分たちの街にあることを知って誇らしげにしていたと聞きました。今回のような規模の小学生の工場見学は初めてのことでしたが、子どもたちの素直で明るい笑顔に私たちも元気をもらいました。



総務部  
 広報グループ  
**柴田 学**

今回の工場見学で子どもたちに一番知ってほしいのは「山陽特殊製鋼は私たちの生活に欠かせない製品をつくっている」ということです。次年度以降もチャンスがあればぜひこの取り組みに参加し、より多くの子どものために当社のことを伝えていきたいと思っております。



人事・労政部  
 労政グループ  
**吉井 資**